

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月30日

計画の名称	北部九州地域における産業活性化戦略（広域的な物流の効率性向上）											
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	熊本県											
計画の目標	九州北部地域（福岡県、大分県、熊本県）の主力産業である自動車関連、半導体関連等の事業活動を促進するための基盤整備などを実施することにより、広域的な物流結節点（空港・港湾・高速道路IC）との相互アクセス性や物流の効率性を高め、産業経済活動の国際競争力の向上と地域の自立を促進させる。 熊本連携中枢都市圏、有明圏域における物流基盤の整備・機能強化を図るとともに、広域的な物流・商流・情報交流等の活発化を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6,631	A	6,631	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 H24	中間目標値 H29	最終目標値 H31
1	【熊本県・福岡県・大分県 共通目標】九州北部地域（福岡県、佐賀県、大分県、熊本県）の製造品出荷額等を115600億円（H24）から123000億円（H31）に増加（7400億円（6%）の増加） 【熊本県・福岡県・大分県 共通目標】製造品出荷額等 （九州北部地域内の製造品出荷額等の増加率）=（評価時点の製造品出荷額等 - H24の製造品出荷額等） / （H24の製造品出荷額等）	115600億円	120300億円	123000億円
2	【熊本県 単独目標】熊本県内の製造品出荷額等を24100億円（H24）から27800億円（H31）に増加（3700億円（15%）の増加） 【熊本県 単独目標】製造品出荷額等 （熊本県内の製造品出荷額等の増加率）=（評価時点の製造品出荷額等 - H24の製造品出荷額等） / （H24の製造品出荷額等）	24100億円	26700億円	27800億円
3	【熊本県 単独目標】熊本連携中枢都市圏地域内の製造品出荷額等を16000億円（H24）から18500億円（H31）に増加（2500億円（15.6%）の増加） 【熊本県 単独目標】熊本連携中枢都市圏地域内の製造品出荷額等 （熊本連携中枢都市圏地域内の製造品出荷額等の増加割合）=（評価時点の製造品出荷額等 - H24の製造品出荷額等） / （H24の製造品出荷額等）	16000億円	17800億円	18500億円
4	【熊本県 単独目標】有明圏域地域内の製造品出荷額等を1600億円（H24）から1800億円（H31）に増加（200億円（12.5%）の増加） 【熊本県 単独目標】有明圏域地域内の製造品出荷額等 （有明圏域地域内の製造品出荷額等の増加割合）=（評価時点の製造品出荷額等 - H24の製造品出荷額等） / （H24の製造品出荷額等）	1600億円	1700億円	1800億円

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
その他事項については、備考-1に記載。												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-001	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	改築	(国)325号(鹿本工区)4-A1-1	現道拡幅 L=1.80km	山鹿市						743	-	
	A11-002	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	改築	(国)325号(菊池工区)4-A1-2	現道拡幅 L=3.64km	菊池市							860	-
	A11-003	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	修繕	(国)219号(神瀬工区)4-A1-4	落石対策、嵩上げ L=1.3km	球磨村							320	-
	A11-004	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	修繕	(国)219号(伊高瀬工区)4-A1-5	落石対策、嵩上げ L=1.4km	球磨村							170	-
	A11-005	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府県道	改築	(主)荒尾長洲線(野原バイパス)4-A1-6	バイパス L=1.56km	荒尾市							620	-
	A11-006	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府県道	改築	(一)堂園小森線(布田拡幅その2)4-A1-7	現道拡幅 L=1.58km	西原村							315	-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-007	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	改築	(一)堂園小森線(小谷拡 幅)4-A1-8	現道拡幅 L=1.78km	益城町						154	-	
	A11-008	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	交通安 全	(主)大牟田植木線(上坂 下2工区)4-A1-9	交差点改良 1箇所	南関町							32	-
	A11-009	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	改築	(国)443号(空港北拡幅)4 -A1-10	現道拡幅 L=2.50km	大津町・菊陽町							1,141	-
	A11-010	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	改築	(一)御船甲佐線(滝川工 区)4-A1-11	現道拡幅 L=0.52km	御船町							518	-
	A11-011	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	改築	(国)266号(松橋工区)4- A1-12	現道拡幅 L=0.44km	宇城市							215	-
	A11-012	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	改築	(一)住吉熊本線(上庄工 区)4-A1-14	現道拡幅 L=0.47km	合志市							640	-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-013	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	改築	(一)小池竜田線(小池工 区)4-A1-15	バイパス L=1.72km	益城町						603	-	
	A11-014	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	改築	(一)御船甲佐線(田口 工区)	現道拡幅 L=0.35 k m	甲佐町						300	-	
												小計					6,631		
												合計						6,631	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
熊本県土木部にて、事後評価を実施	令和4年3月
	公表の方法
	熊本県ホームページにて記載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州北部地域（福岡県、大分県、熊本県）の主力産業である自動車関連、半導体関連等の事業活動を促進するための基盤整備などを実施することにより、広域的な物流結節点（空港・港湾・高速道路IC）との相互アクセス性や物流の効率性を高め、産業経済活動の国際競争力の向上と地域の自立を促進した。</li> <li>熊本連携中枢都市圏、有明圏域における物流基盤の整備・機能強化を図るとともに、広域的な物流・商流・情報交流等の活発化を図った。</li> </ul> <p>【本事業により完成した施設等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(国)325号(鹿本工区)：南関ICから拠点施設「室工業団地」へのアクセス性が向上。</li> <li>(国)266号(松橋工区)：松橋ICから拠点施設「倉岳工業団地」へのアクセス性が向上。</li> <li>(一)小池竜田線(小池工区)：菊水ICから拠点施設「菊池テクノパーク」へのアクセス性が向上。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>民間活動とタイミングを合わせた拠点施設へのアクセス道路の整備により、当初値と比較し製品出荷額の増加等物流性の向上に寄与できたと考えられるが、計画期間内に完了しなかった要素事業A11-002,005,006,007,009,010,012,014についても引き続き社会資本整備総合交付金等を活用し、早期完成に向けて整備を促進し、物流基盤の整備・機能強化を図っていく。</li> </ul>	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	【熊本県・福岡県・大分県 共通目標】 九州北部地域（福岡県、佐賀県、大分県、熊本県）の製造品出荷額等の増加（億円）		
	最終目標値	123000億円	民間活動とタイミングを合わせた基盤整備により、広域的な物流結節点（空港・港湾・高速道路IC）との相互アクセス性や物流の効率性の向上に寄与したと考えられる。
	最終実績値	138500億円	
2	【熊本県 単独目標】 熊本県内の製造品出荷額等の増加（億円）		
	最終目標値	27800億円	
	最終実績値	27900億円	
3	【熊本県 単独目標】 熊本連携中枢都市圏地域内の製造品出荷額等の増加（億円）		
	最終目標値	18500億円	H28年度に発生した熊本地震の影響と考えられる製造品出荷額の減少が熊本連携中枢都市圏の一部市町村においてあったため、目標を下回ったと考えられる。
	最終実績値	17500億円	
4	【熊本県 単独目標】 有明圏地域内の製造品出荷額等の増加（億円）		
	最終目標値	1800億円	民間活動とタイミングを合わせた基盤整備により、広域的な物流結節点（空港・港湾・高速道路IC）との相互アクセス性や物流の効率性の向上に寄与したと考えられる。
	最終実績値	2800億円	